

重要取組シート

子ども青少年局 子ども青少年育成部
子どもの未来応援室

取組項目	子どもの貧困・貧困の連鎖の解消に向けた取組
現状・課題	【取組状況】 ○令和 3 年 4 月、子ども家庭課子どもの未来応援担当を軸にして、関係局が連携して子どもの貧困対策に取り組む「子どもの未来応援チーム」を形成。 ○以降、特に困窮状態であることが多いひとり親家庭の経済的自立支援に重点化し、意欲喚起やキャリア支援のための各種セミナーや交流会、寄附食品を活用して就労継続や相談支援に繋げる「ひとり親家庭応援フードパントリー事業（エス・パン！）」、多忙なひとり親がスキマ時間に相談から就職までの就業支援を利用することができる「ひとり親×仕事」サポート LINE の取組等を推進。 サポート LINE 登録者 7,085 人、就職者 80 人 ※令和 6 年 2 月末時点 就職者数は令和 4 年 10 月からの累積数 ○また、貧困の連鎖解消に向けた取組として、学生・若者を対象とした「さかい学生 & 若者応援 DAY」、児童養護施設退所者への寄附食品を活用したつながり支援など、行政との関わりが薄く孤立の懸念がある子ども・若者とのタッチポイントを創出し、情報提供や必要な支援に繋ぐ取組を実施。 ○令和 6 年 4 月、子どもの貧困対策・貧困の連鎖解消の取組等をより一層推進するため、子ども青少年育成部に「子どもの未来応援室」を設置。 【課題】 ○ひとり親の自立支援は、個々の対象者を取り巻く環境や心身の状況を見極めることが重要。これまでも支援対象の絞り込みによって効果的な支援を模索してきたが、よりの確な支援になるよう、対象者の設定やねらいの明確化が必要。また、ひとり親（特にシングルマザー）の就職・転職の受皿になる求人の拡大や継続的な確保が必要。 ○子どもや若者に対しては、孤立を防ぐため、相談しやすい関係の構築が重要。また、不登校の子どもが急増する中、特に生活困窮家庭において貧困の連鎖が生じないように、将来の社会的自立を見据えた支援を行うことが必要。
取組の内容	・ひとり親家庭の自立支援 各種自立支援事業が、より効率的・効果的な取組になるよう検討・実施する。特に、不安解消からキャリア支援までを担うセミナーや交流会は、対象者の状況に応じた段階別支援に再構築し、ひとり親になって 3 年以内の方を対象とする「スタート応援セミナー」と、自立に向けた意欲の状況を軸にした 3 段階（ステップ 1・2・3）の交流会・セミナーを実施する。 ・子ども若者との繋がり支援 厳しい状況にある子どもや困窮や孤立が懸念される若者に直接アプローチする取組を推進する。令和 4 年度以降実施してきた「さかい学生 & 若者応援 DAY」（年 2 回）や児童養護施設退所者へのつながり支援（年 4 回）に加えて、生活困窮かつ長期不登校の中学生を対象にした「不登校の子どもの学びとつながりサポート事業」、子どもの居場所等の地域資源の把握や連携の取組等を、学校、教育委員会、各区役所、堺市社会福祉協議会等と連携して検討・実施する。

スケジュール	前期 (～7月)	☐ 「ひとり親×仕事」サポートLINE 事業の継続実施、ひとり親が働きやすい求人の開拓(4月～) ☐ 「エス・パン! 2024」10月まで毎月実施(4月～) ☐ 子どもの居場所等の地域資源の把握に関する取組(4月～) ☐ ひとり親自立支援交流会(ステップ1)開催(5月) ☐ 児童養護施設退所者へのつながり支援(5月) ☐ ひとり親スタート応援セミナー開催(6月) ☐ ひとり親自立支援セミナー(ステップ2)開催(6月) ☐ 「不登校の子どもの学びとつながりサポート事業」対象者の抽出・調整(7月～) ☐ さかい学生&若者応援 DAY 開催(7月)
	中期 (～11月)	☐ ひとり親スタート応援セミナー開催(8月) ☐ ひとり親自立支援セミナー(ステップ3)開催(8月) ☐ 「不登校の子どもの学びとつながりサポート事業」対象者への案内・申込受付(8月) ☐ 児童養護施設退所者へのつながり支援(8月) ☐ ひとり親自立支援交流会(ステップ1)開催(9月) ☐ 「不登校の子どもの学びとつながりサポート事業」申込者の面談(9月) ☐ 「不登校の子どもの学びとつながりサポート事業」家庭教師派遣(10月～) ☐ 「エス・パン! 2025」対象者抽出・案内(11月) ☐ ひとり親スタート応援セミナー開催(11月) ☐ ひとり親自立支援セミナー(ステップ2)開催(11月) ☐ 児童養護施設退所者へのつながり支援(11月)
	後期 (～3月)	☐ さかい学生&若者応援 DAY 開催(12月) ☐ 「エス・パン! 2025」10月まで毎月実施(1月～) ☐ ひとり親自立支援交流会(ステップ1)開催(1月) ☐ ひとり親自立支援セミナー(ステップ3)開催(2月) ☐ ひとり親スタート応援セミナー開催(2月) ☐ 児童養護施設退所者へのつながり支援(2月)
	次年度以降	☐
進捗の状況	前期 (～7月)	☐ 「ひとり親×仕事」サポートLINE 事業の継続実施、ひとり親が働きやすい求人の開拓(4月～) ☐ 「エス・パン! 2024」10月まで毎月実施(4月～) ☐ 子どもの居場所等の地域資源の把握に関する取組(4月～) ☐ ひとり親自立支援交流会(ステップ1)開催(5月) ☐ 児童養護施設退所者へのつながり支援(5月) ☐ ひとり親スタート応援セミナー開催(6月) ☐ ひとり親自立支援セミナー(ステップ2)開催(6月) ☐ 「不登校の子どもの学びとつながりサポート事業」対象者の抽出・調整(7月～) ☐ さかい学生&若者応援 DAY 開催(7月)

	中期 (～11月)	☐ 夏休み！フードロス削減&子ども応援フードドライブ実施（8月） ☐ ひとり親スタート応援セミナー開催（8月） ☐ ひとり親自立支援セミナー（ステップ3）開催（8月） ☐ 「不登校の子どもの学びとつながりサポート事業」対象者への案内・申込受付（8月） ☐ 児童養護施設退所者へのつながり支援（8月） ☐ ひとり親自立支援交流会（ステップ1）開催（9月） ☐ 「不登校の子どもの学びとつながりサポート事業」申込者の面談（9月～） ☐ 「不登校の子どもがいる保護者向け講演会&子ども向けアドベンチャー・プログラム」（関大連携事業）（10月） ☐ 「不登校の子どもの学びとつながりサポート事業」家庭教師派遣（10月～） ☐ 「エス・パン！2025」対象者抽出・案内（11月） ☐ ひとり親スタート応援セミナー開催（11月） ☐ ひとり親自立支援セミナー（ステップ2）開催（11月） ☐ 児童養護施設退所者へのつながり支援（11月）		
	後期 (～3月)			
2025 堺市基本計画	該当する 施策	3-（5）厳しい環境にある子どもと家庭への支援の充実		
	寄与する KPI	児童扶養手当受給者に占める全部支給の割合 [現状値：59.5%（2019年度）、55.2%（2022年度）]		目標値（2025年度） 全国の割合を下回る
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 1	貧困をなくそう	
	寄与する KPI	児童扶養手当受給者に占める全部支給の割合 [現状値：59.5%（2019年度）、55.2%（2022年度）]		目標値（2025年度） 全国の割合を下回る